

景気動向

一進一退を繰り返しながらも
改善の傾向

2003.9



全業種

■対前年同月比

業況対前年同月比～良化12.0% 悪化42.9% DI値-30.9

前月との比較～4.3ポイントわずかに良化

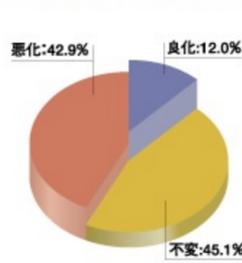
業況・売上・採算・資金繰りの全項目で改善を示した。平成13年12月時点で業況DI値がマイナス65.2まで落ち込んだものの、その後一進一退を繰り返しながらも改善の傾向が続いている。

■3か月先見通し

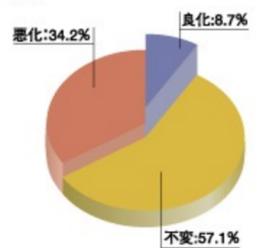
業況～良化8.7% 悪化34.2% DI値-25.5

9月末時点からみた3か月先見通しは、業況・売上・採算・資金繰りとも、横ばいを見通している。

■業況の対前年同月比（全業種）

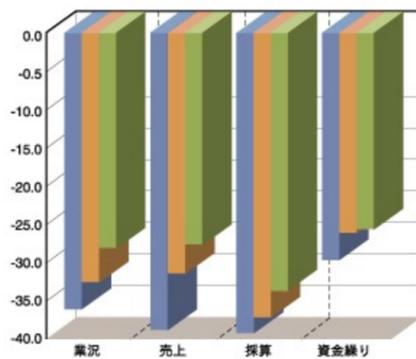


■業況の3か月先見通し（全業種）

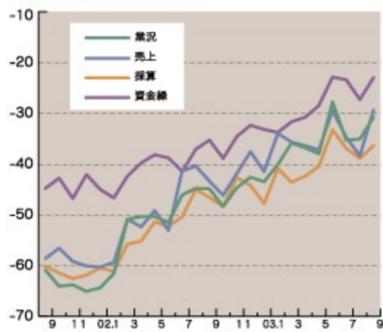


■主要4項目DI値（全業種）

	業況	売上	採算	資金繰り
8月	-35.2	-38.5	-39.0	-27.4
9月	-30.9	-29.5	-36.5	-23.1
先行き	-25.5	-24.9	-32.3	-22.5

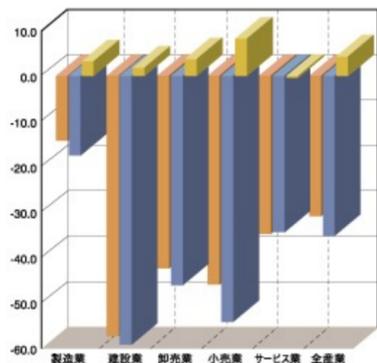


■DI値の推移（全業種）

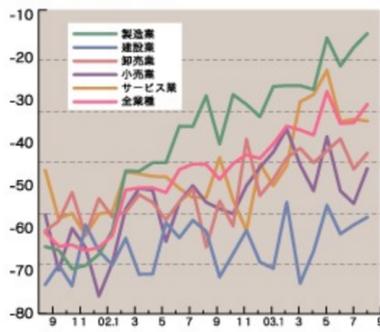


■業況DI値の前年比

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
今月	-14.3	-57.4	-42.4	-46.0	-34.8	-30.9
前月	-17.5	-59.2	-46.1	-54.2	-34.4	-35.2
差異	3.2	1.8	3.7	8.2	-0.4	4.3

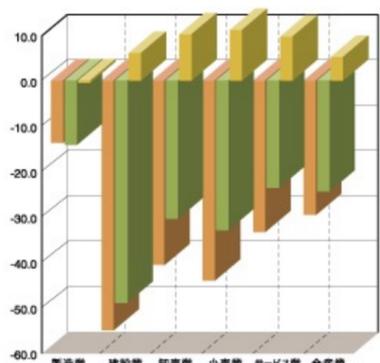


■業種別業況の推移



■業況DI値の先行き

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
前年比	-14.3	-57.4	-42.4	-46.0	-34.8	-30.9
先行き	-14.8	-51.1	-31.8	-34.4	-24.7	-25.5
差異	-0.5	6.3	10.6	11.6	10.1	5.4



製造業

■対前年同月比

改善の動きは製造業が最も顕著にあわれており、業況DI値が平成13年11月時点でマイナス69.5まで落ち込んだものの、その後一進一退を繰り返しながらも改善の傾向が続き、9月末はマイナス14.3となった。

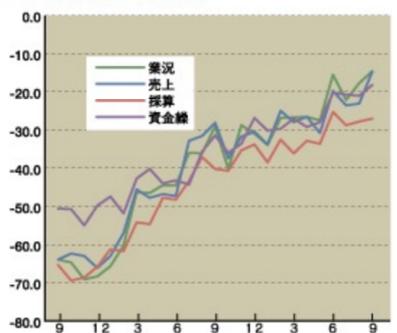
小分類で見ると、「鉄鋼・非鉄」が14.6ポイント、「金属」が28.6ポイント、「一般機械」が11.4ポイント、「プラスチック」が14.6ポイント改善を示した。

■3か月先見通し

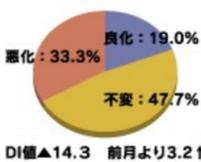
業況・売上・採算・資金繰りとも、横ばいを見通す結果となった。

小分類で見ると、「食料品」「窯業・土石」は業況が改善を見通しており、特に「食料品」はDI値がプラスに転じる改善を見通している。

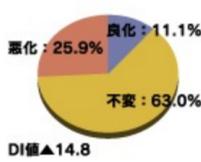
■DI値の推移（製造業）



■対前年同月比



■3か月先見通し



自由意見より

●期待していた秋冬物もスタートが悪く、年末が思いやられる。

【縫製】

●季節要因の一時的な良化で、先行きはまだまだ厳しいものがある。

【印刷】

●材料は上昇気味だが、受注単価は上がらない。

【一般機械】

●現況は大変良いが、この状態を継続していくために新規開拓に力を入れていく。

【電気機器】